

新型インフルエンザ発生対応訓練の実施について

新型インフルエンザに感染している疑いのある患者が県内で発生したとの想定で、下記のとおり訓練を実施します。

記

1. 目的

新型インフルエンザ等の感染症患者が県内で初めて発生した場合、速やかに病原体を封じ込め感染の拡大防止を図り、患者に適切な医療を提供することが重要である。

そのため、保健所や医療機関等の関係者が合同で訓練し、それぞれの役割や患者搬送等の実施手順を確認するとともに、連携の強化を図ることで、県内での新型インフルエンザ等の患者の発生に備え、発生時のまん延を防止することを目的に実施する。

2. 実施日時

平成27年12月14日(月) 13時00分～16時30分

3. 主催 奈良県

担当保健所：中和保健所(所長 山田全啓^{まさひろ})

4. 訓練場所

済生会中和病院、大和高田市立病院、奈良県立医科大学附属病院 他

5. 参加機関 計16機関

機関内訳：済生会中和病院 大和高田市立病院 奈良県立医科大学附属病院
畿央大学 県広域消防組合(消防本部、桜井消防署)
大和高田市 桜井市 広陵町
保健所(県内5箇所) 奈良県保健研究センター 奈良県保健予防課

6. 訓練概要・状況設定

新型インフルエンザの東南アジアにおける発生初期の段階で、国の検疫所が国内侵入阻止対策を取り始めた状況。中和保健所管内2カ所で、東南アジアからの帰国者が発熱し、医療機関を経由して感染症指定医療機関(奈良医大附属病院)へ患者を移送するという2つの事例を想定し実施する。

当日の事例ごとの大まかな流れ

事例① 畿央大学の学生が大学で発症。

- (第1場面) 13時00分 大学が保健所に電話相談。保健所が大和高田市立病院への受診調整。
- (第2場面) 13時10分 発熱者が大和高田市立病院到着。病院の誘導で帰国者外来へ。受診。
- (第3場面) 13時20分 病院が疑似症と診断し、保健所に疑似症発生届け出。保健所が疑似症患者に感染症指定医療機関への入院を勧告。
- (第4場面) 13時35分 県の患者移送車で病院から医大附属病院へ移送。
- (第5場面) 13時40分 保健所が畿央大学で接触者調査実施。
- (第6場面) 14時10分 移送車が医大附属病院に到着。患者を医大附属病院に引き継ぐ。
(遺伝子検査を実施するため、医大附属病院で検体を採取。)
- (第7場面) 14時20分 患者引き継ぎ後、移送車両の消毒。
- (第8場面) 15時15分 保健研究センター職員が医大附属病院中央検査室で検体を受け取る。
- (第9場面) 15時55分 保健研究センターで実施した遺伝子検査の結果、インフルエンザ陽性と判明。検査結果を保健所を通じて関係者へ連絡。
- (第10場面) 16時00分 保健所が病室のモニター越しに患者行動調査を実施。

事例② 桜井市在住の男性が自宅で発症。

- (第1場面) 13時00分 発熱者が連絡なく、済生会中和病院受診。疑似症と診断。
- (第2場面) 13時40分 病院から保健所に疑似症患者届け出。県が広域消防組合に出動要請。
- (第3場面) 14時05分 救急車両病院到着。患者を医大附属病院へ移送(サイレン鳴らさず)。
- (第4場面) 14時20分 保健所が済生会中和病院で接触者調査実施。
- (第5場面) 14時40分 救急車医大附属病院に到着。患者降車後車両の消毒。
(※医大附属病院と引き継ぎ場面なし。)
- (第6場面) 15時35分 保健研究センターでの遺伝子検査結果がインフルエンザ陽性と判明。
検査結果を保健所を通じて関係者へ連絡。

7. 過去の訓練について

平成26年度 エボラ出血熱疑似症患者対応合同訓練（H27年1月）担当：奈良市保健所
平成25年度 新型インフルエンザ合同訓練（H25年10月）担当：吉野保健所

8. 取材等について

- ・報道機関による現地取材を希望される場合は、12月11日（金）午後5時までにFAXで別紙により申し込んでください。
- ・申し込み先：県保健予防課感染症係（担当：馬庭、河内） FAX：0742-27-8262
- ・取材の詳細及び取材可能場所は下記のとおりです。それ以外の場所での取材は原則お断りします。
- ・記載した時間帯は、目安です。諸事情により前後することがありますので、予めご了承ください。
- ・訓練の見学は、関係者及び申し込みがあった報道関係者のみです。
- ・プライバシーの保護に注意し、一般来院者等の撮影は行わないでください。万一、写り込んだ場合は、編集時にカットをお願いします。
- ・現地では、職員証などの身分証を着用してください。

事例①

場面	時間帯	内容	取材場所	取材対応者
第6場面	14:10～14:20	患者移送車が医大附属病院に到着し、患者を医大附属病院に引き継ぐ。	・奈良医大附属病院地下駐車場 ・受付場所は《図①》のとおり	県保健予防課職員

※ 医大附属病院内での取材はできません。

事例②

場面	時間帯	内容	取材場所	取材対応者
第1場面	13:00～13:40	発熱者が連絡なく済生会中和病院を受診、検査、入院。	・済生会中和病院東館健診室（診察場面も撮影可能） ・受付場所は東館正面玄関（《図②》のとおり）	中和保健所 山田所長
第2場面	13:40～13:45	病院から保健所に届け出。		
第3場面	14:05～14:15	救急車両が済生会中和病院に到着し、患者を車両に収容。		

撮影イメージ ※写真は過去の訓練時のものです。実際の訓練とは異なりますので予めご了承ください。

事例① 第6場面
「奈良県立医科大学附属病院での疑似症患者受け入れ」



事例② 第1場面
「感染症室における疑似症患者診察」



事例②：第3場面 「救急車両が到着し、疑似症患者をアイソレーターに収容し、救急車両にて移送」

